

ARTIST in MUSEUM

松本和子 Meets 北方町生涯学習センターきらり



Art Award IN THE CUBE 2017
「フレスコ画ワークショップ」
フレスコ画の応用技法を実演する松本氏 2017.5.28

アーティストはどのように作品を作り出していくのだろうか？

どんな人が作っているのだろうか？

作っている時何を考えているのだろうか？

完成した作品を美術館で鑑賞するだけではわからないアートが生まれる瞬間を体験できたり、時には参加することができるのがアーティスト・イン・ミュージアム。

今回は美術館を飛び出して、新しい出会いの中で制作を行います。

岐阜県美術館長 日比野克彦

県民文化の森 **岐阜県美術館**
THE MUSEUM OF FINE ARTS, GIFU

展覧会名	アーティスト・イン・ミュージアム 松本和子 Meets 北方町生涯学習センターきらり
会場	北方町生涯学習センターきらり（岐阜県本巣郡北方町北方 1857 番地）
会期	2019年2月5日（火）～3月31日（日） 開館時間／10時00分～17時00分（入場は16時30分まで） 休館日／毎週月曜日（祝日の場合は翌平日） 2月13日（水）、23日（土）、24日（日）、3月9日（土）
料金	無料
主催	岐阜県美術館
共催	北方町生涯学習センターきらり
後援	岐阜県教育委員会、北方町教育委員会
協力	マルアイ石灰工業株式会社



北方町生涯学習センターきらり

本資料に関するお問い合わせ

岐阜県美術館 広報担当：後藤 企画展担当学芸専門職：加藤
〒500-8368 岐阜市宇佐4-1-22
TEL 058-271-1313 FAX 058-271-1315
<http://www.kenbi.pref.gifu.lg.jp>
E-mail: goto-hiroyuki1@pref.gifu.lg.jp

アーティスト・イン・ミュージアム

松本和子 Meets 北方町生涯学習センターきらり

本事業について

岐阜県美術館では、アーティストの制作活動を身近に鑑賞する機会創出のため、西洋の古典技法であるフレスコにより新たな表現の可能性を探求し続ける画家 松本和子氏を招聘して「アーティスト・イン・ミュージアム 松本和子 Meets 北方町生涯学習センターきらり」を開催します。

松本氏は、西洋絵画の古典技法であるブオンフレスコや、フレスコで描いたものを薄布に剥がし取るストラップ技法による作品を制作。これまでの作品では、寝室やリビングなど人の気配が漂う室内風景をモチーフに、ストラップによって薄布に移し取られたイメージと、漆喰に残ったイメージが重複し、記憶の中の風景を呼び起こすような表現の可能性を試みています。

スケジュール

2月 5日(火) ～ 3月 17日(日)	公開制作 (月曜休場) 2/13,23,24,3/9 休場	作家の滞在日、滞在時間等は、変更となる場合がございます。
3月 19日(火) ～ 3月 31日(日)	作品展示 (月曜休館)	公開制作した作品をご観覧いただけます。

関連イベント

アートラボぎふ × アーティスト・イン・ミュージアム連携企画 「時を超える贈り物 フレスコ画体験ワークショップ」

2月24日(日)

10:30-15:00

担当: 松本和子(招聘作家)

加藤 恵(学芸業務専門職)

会場: ぎふ清流文化プラザ

※事前申込不要、無料

3月21日(木・祝)

10:30-15:00

担当: 松本和子(招聘作家)

加藤 恵(学芸業務専門職)

会場: 北方町生涯学習センターきらり

※事前申込不要、無料

スタジオトーク 松本和子×日比野克彦

3月1日(金)

14:00-15:30

出演: 松本和子(招聘作家)

日比野克彦(岐阜県美術館長)

会場: 北方町生涯学習センターきらり



松本和子／Kazuko MATSUMOTO (1988—)

プロフィール (経歴・活動実績)

1988 大阪生まれ
2015 京都市立芸術大学 大学院美術研究科 絵画専攻壁画修了

個展

2011 「松本 和 個展 uijin」 芝田町画廊・大阪
2013 「Promise of yesterday」 芝田町画廊・大阪
2014 「Record for Lady」 芝田町画廊・大阪
2015 「last frontier」 芝田町画廊・大阪
2016 「愛好家の面影」 MATSUO MEGUMI + VOICE GALLERY pfs/w・京都
2018 「温室の中で」 MATSUO MEGUMI + VOICE GALLERY pfs/w・京都

グループ展・公募展

2009 「シエル美術展 2009」(入選) 代官山ヒルサイドフォーラム・東京
2010 「二人展 Lady」 Gallery i・京都
「Art and Critique2010-Extension」 ギャラリーアートサイト・滋賀
2011 「作品中! 2011」 ギャラリー16・京都
「第十回三菱商事アートゲートプログラム」 三菱商事本社ビル・東京
「Art Auction STORY.vol2」 関西日仏学館・京都
「共同アトリエ蓮華荘 Open studio」 共同アトリエ蓮華荘・京都
「萬福寺芸術祭-EN-」 黄檗宗大本山萬福寺・京都
2012 「蓮華荘オープンスタジオ 2012-art and life-」 共同アトリエ蓮華荘・京都
2013 「若き表現者のためのコレクション展」 ギャラリー菊・大阪
「京芸 Transmit Program #04 KYOTO STUDIO」 京都市立芸術大学ギャラリー@KUCA・京都
「LOCA2013」 京都市立芸術大学・アトリエ3号棟4階廊下・京都
「蓮華荘オープンスタジオ 2013-art and work-」 共同アトリエ蓮華荘・京都
「2013 京展」 京都市美術館・京都
2014 「RENGE SHOW」 MATSUO MEGUMI+VOICE GALLERY pfs/w・京都
「漆喰シート×ドロ잉」 京都市立芸術大学 小ギャラリー・京都
「LOCA2014」 京都市立芸術大学・アトリエ3号棟4階廊下・京都
「蓮華荘オープンスタジオ 2014-art and link-」 共同アトリエ蓮華荘・京都
2015 「2015 京展」 京都市美術館・京都
「蓮華荘オープンスタジオ 2015-a one-story house-」 共同アトリエ蓮華荘・京都
2016 「京都府新鋭選抜展 -琳派 FOREVER-」 京都文化博物館・京都
「作品中! アゲイン」 ギャラリー16・京都
「平成 27 年度 下京渉成小学校作品展」 下京渉成小学校・京都
2017 「Art Award IN THE CUBE 2017」(入選) 岐阜県美術館・岐阜
「Kyoto Art for Tomorrow-京都府新鋭選抜展 2017」 京都文化博物館・京都
2018 「Kyoto Art for Tomorrow-京都府新鋭選抜展 2018」 京都文化博物館・京都

受賞歴

2015 2015 京展 京展賞
2017 Kyoto Art for Tomorrow-京都府新鋭選抜展 2017 朝日新聞社賞

主な社会活動

2016- 下京渉成小学校 (京都) 滞在制作 [現在も滞在制作中]

わたしはこれまで、人の記憶や身体、空間との関わりについて、フレスコを用いて可能性を探ってきました。ルネサンス期に盛んに描かれたフレスコは、漆喰が乾かない7時間ほどの間に顔料で描く技法です。岐阜は、漆喰の材料である石灰と砂、そして水の名産地です。北方町での滞在制作では、太古からの贈り物であるそれらの材料を使って、フレスコ壁画の新たな表現に挑戦したいと思います。

松本和子



松本和子「Meets 北方町生涯学習センターきらりのためのイメージラフスケッチ」2018



松本和子《echo》2018 個展「温室の中で」展示作品



松本和子《angle》2017

漆喰を使って描く西洋の古典技法 ブォンフレスコ(湿式法)



【1】

消石灰と水の割合を約1対1で混合する。一晚浸してクリーム状にしたものに砂を入れてよく練り、漆喰をつくる。(砂：消石灰=2：1～1：1)



【2】

平らになるようコテで塗り付ける。凹凸があるとひび割れてくるため、均一な厚みで5ミリ程度に整える。漆喰を全面に塗らず、硬化する前に描くことができる範囲を決めて塗る。



【3】

平らに塗った漆喰の上に下絵を置く。下絵は輪郭性に沿って、マチ針等で2～3ミリ間隔の穴を事前に空けておく。タンポに顔料を付着させ、顔料を下絵の穴に落としていく。下絵をはがすと点描の輪郭線ができる。



【4】

漆喰が硬化する前の表面に水で溶いた顔料(耐アルカリ性)で描く。漆喰が硬化する過程で生じる消石灰の化学反応によって顔料が定着する。漆喰の乾燥に1週間以上かかる。顔料定着後【1】～【3】を繰り返す、画面を広げる。



【5】

漆喰が半硬化の間に描いていく。漆喰が硬化する際に顔料を封じ込めるため、色あせることなく保存できる。



広報画像貸出申込書

FAX 送信番号 : 058-271-1315

貴社名		ご担当者名	
媒体名	(掲載コーナー、特集名 :)		
ご住所	〒		
ご連絡先	TEL :	FAX :	
	E-mail :		

1. ご紹介いただける場合、貴媒体の情報をお知らせください。

掲載/放送	月	日	発売・放送 (月号) / 発行部数	部
掲載内容				

2. 広報画像はご使用になりますか。

はい 画像データ到着希望日 (月 日) いいえ (写真は使用せず、文字掲載のみ)

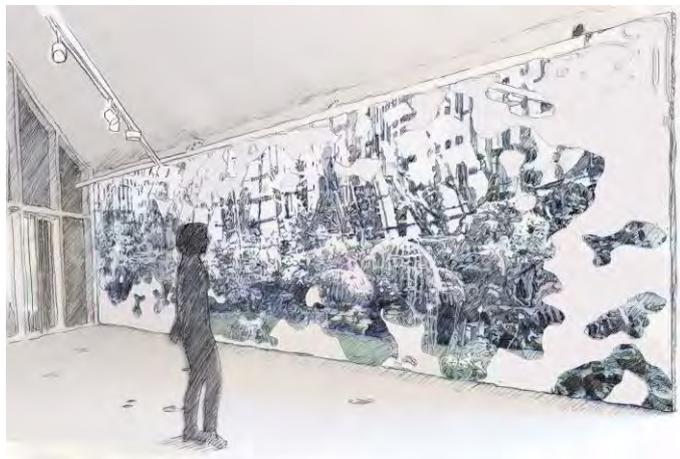
3. 別紙の写真をご参照の上、ご希望の【画像番号】にチェック☑してください。

下記キャプションの作品名称、所蔵を必ずご記載ください。

<input checked="" type="checkbox"/>	番号	ご掲載時のキャプション表記
<input type="checkbox"/>	①	松本和子「Meets 北方町生涯学習センターきらりのためのイメージラフスケッチ」2018
<input type="checkbox"/>	②	松本和子《echo》2018 個展「温室の中で」展示風景 MATSUO MEGUMI + VOICE GALLERY pfs/w・京都
<input type="checkbox"/>	③	松本和子《angle》2017 16×18 レンガに漆喰、顔料・ブオンフレスコ技法
<input type="checkbox"/>	④	Art Award IN THE CUBE 2017 「フレスコ画ワークショップ」 フレスコ画の応用技法を実演する松本和子氏 2017.5.28
<input type="checkbox"/>	⑤	北方町生涯学習センターきらり外観
<input type="checkbox"/>	⑥	Art Award IN THE CUBE 2017 展示風景 日比野克彦館長と松本和子氏

■広報画像一覧

①



②



③



④



⑤



⑥



【広報画像使用に関する注意事項】

- 本展広報目的での使用に限ります。
- 展覧会名、会期、会場名は、必ず掲載してください。
- 作品画像は全図で使用してください。トリミングや文字を重ねるなどの画像の加工・変更はできません。
- 転載などの2次使用をされる場合には、別途申請いただきますようお願いいたします。
- Webサイトに掲載する場合は必ずコピーガードをしてください。
- 掲載・放送後は必ず、掲載誌・同録テープ・DVD等を、岐阜県美術館へ1部お送り願います。
- 会期中の会場取材・撮影をご希望の場合は岐阜県美術館までご連絡ください。